

AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター事業 成果報告会 開催案内

長野県では、ものづくり産業振興戦略プラン（平成30年3月策定）に基づき、AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター事業を実施し、県内企業によるAIを活用した取組やIoTデバイスの開発などを支援しています。この度、本事業の支援成果事例の報告や令和5年度のAI・IoT関係事業の説明等を行う報告会を開催します。

令和5年

2月15日 **水** 14:00-16:25 (予定)

開催方法 : 現地及びオンライン

※新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催になる場合があります。

場所(現地) : ホテルメトロポリタン長野 2階「千曲」
(長野市南石堂町1346)

第1部 AI活用/IoTデバイス事業化・開発センターのこれまでの取組

- 1 AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター事業の概要 (14:05~14:15)
IoT事業化プロデューサー 相馬 功 氏 | プロケイダ(同) 代表
- 2 支援成果事例報告 (14:15~15:15)
 - (1) 歯科インプラントのAI判別システムの開発
エランブル合同会社 CEO 山室 雅嗣 氏
IoT事業化アドバイザー 山田 哲靖 氏 | 公立諏訪東京理科大学 教授
 - (2) フォトグラメトリーによる3D事業開発
IoT事業化アドバイザー 今井 厚 氏 | ジャパンケーブルキャスト(株) 執行役員
 - (3) AI・クラウドを活用した歩行ケアの開発から小中学生へのRainboW Walking (レインボー・ウォーキング) の展開
マイクロストーン株式会社 代表取締役社長 白鳥 敬日瑚 氏
 - (4) 信州の農業革命に資する畜産用IoTシステムの開発
IoT事業化アドバイザー 竹内 永 氏 | (株)イーエムアイ・ラボ 最高技術責任者
 - (5) AI活用による信州みその外観検査DX
IoT事業化アドバイザー 百田 紳二 氏 | (株)NTTデータ 課長
株式会社電算 主幹 松崎 崇 氏

第2部 令和5年度の取組等

- 1 特別講演 (15:15~16:05)
データ活用と共創から生み出す新しい企業価値
クウジット株式会社 代表取締役社長 末吉 隆彦 氏
- 2 AI活用/IoTデバイス事業化・開発センターの設備紹介 (16:05~16:15)
- 3 令和5年度のAI・IoT関係事業の説明 (16:15~16:25)



<略歴>
・2006年ソニーCSLにてPlace Engineサービスを立ち上げ
・2007年ソニーCSL初のスピンアウト企業(現会社)を設立

お問い合わせ先

長野県工業技術総合センター環境・情報技術部門 情報システム部 (担当) 窪田、藤井
〒399-0006 松本市野溝西1-7-7 TEL 0263-25-0790(代)

会場案内

ホテルメトロポリタン長野
2階「千曲」
長野市南石堂町1346

(GoogleMapより)



QRコードはこちら

2月15日(水)14:00 開催 AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター事業成果報告会 参加申込書

現地もしくはオンラインをお選びいただき、電子メールによりお申し込みください。

E-Mail event-kankyojoho@pref.nagano.lg.jp 締切り2月10日(金) 14:00

事業所名					
住所					
電話番号					
参加者	氏名		E-Mail		現地・オンライン
	氏名		E-Mail		現地・オンライン
	氏名		E-Mail		現地・オンライン
	氏名		E-Mail		現地・オンライン
	氏名		E-Mail		現地・オンライン
	備考				

※受講票は発行しません。主催者から受講をお断りする連絡がない限り、受講は可能です。
※オンライン参加を希望される方には、後日、接続情報をメールによりお知らせします。